

附属病院の充実

附属病院の基本方針

- 安全で質の高い患者本位の医療の提供
- 地域医療の向上に寄与
 - ・地域医療機関(病院や医院、診療所など)との連携
 - ・健康・予防医学の推進
 - ・特定機能病院として最新医療の提供
- 人間味の豊かな医療人の育成
- 医療の水準の向上に寄与
 - ・質の高い臨床研究、高度先進医療の推進
 - ・新しい診断法・治療法・予防医学の開発、世界への発信
 - ・他の研究科と連携した柔軟な体制による多彩な研究
- 病院経営の効率化
 - ・機動的な運営を可能とする組織整備
 - ・健全な財務体質の確保

人材育成の目標像

- 学士課程
 - ・優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成
- 大学院前期博士課程
 - ・それぞれの学問領域の研究成果を体系的に学習し、学際領域にも応用展開できる創造力ある人材の育成
- 大学院後期博士課程
 - ・新しい研究領域の開拓に取り組むなど、自立した研究者として世界に通用する人材を育成
 - ・特に高度な知識・技術及び研究能力を有する専門家の育成
- 大学院専門職学位課程
 - ・高度専門職業人として都市の諸問題に積極的に取り組み、地域の活性化を先導する人材の育成

アドミッション・ポリシー(学生受入方針)

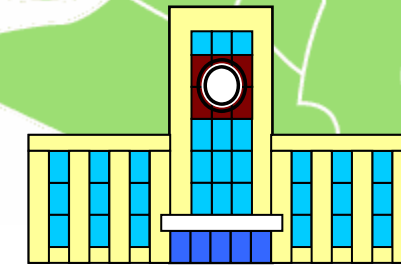
- ・人間性豊かで、科学や都市の産業・文化・生活・環境に広く関心を持ち、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

Power Up 大阪市立大学

Osaka City University

平成18年4月 法人化

中期目標の概要



Open! Creative! Unique!

大阪市立大学の理念

- 大学の普遍的使命 - 優れた人材の育成と真理の探究 - の達成
- 市民の誇りとなる大学
 - ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
 - ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。
- 市民に親しまれる大学
 - ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
 - ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
 - ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

Unique!な人材の育成

教育の基本方針

- ・都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚
- ・人類の幸福と発展に貢献
- ・様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

教育の質の向上

- 多様な入試制度
 - ・明確なアドミッション・ポリシーに基づく入学者選抜
- 学部教育の充実
 - ・幅広い教養を修得できるカリキュラム編成
- 大学院教育の充実
 - ・優れた研究者、研究能力を有する専門家の養成
- 社会人教育の充実
 - ・高度な専門的知識と技術の再学習の機会などを幅広く提供
- 厳正な成績評価の実施
 - ・具体的な達成目標の明示
- 教育力の向上
 - ・FD(大学教員の能力や資質の開発)活動
- 教育基盤の充実
 - ・教育組織の見直し、IT(情報通信技術)の活用
- 学生支援の充実
 - ・履修相談や助言指導などの充実
 - ・豊かなキャンパスライフの実現
 - ・キャリア形成支援

人を作る

Creative!な研究の推進

研究の基本方針

- ・新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進し、学問研究における先駆的役割を果たす市民の誇りとなる卓越した研究拠点を形成
- ・都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与
- ・新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

研究の質の向上

- 大学の特色となる研究の推進
 - ・独創性に富んだ基礎研究・応用研究を基幹的な研究に育てるための支援体制の構築
- 各研究科における自律的研究体制の確立
 - ・研究の自由と自主性を尊重し、研究組織としてその能力を最大限に発揮
- 都市総合研究の推進
 - ・都市・大阪の未来を拓く学際的かつ総合的な都市研究を推進する、学内・学外の多くの研究者が集まる柔軟な研究体制の整備・充実
- 他研究機関との連携
 - ・各種の研究機関、特に大阪市立の研究機関との人的交流や共同研究の推進、積極的な連携

知恵を出す

Open!な地域社会との連携

地域貢献の活性化

- 人材の育成
 - ・教育・研究を通じて、地域づくりに貢献できる優れた人材を育成
- 高校等との連携
 - ・青少年の知的興味を喚起
 - ・進路の選択に寄与
- 地域社会との連携
 - ・高度な専門的知識やアイデアを市民や社会に提供
 - ・IT(情報通信技術)により、学習意欲のある市民等に対する情報発信
 - ・高度な専門教育を受ける機会を充実
- 産業界との連携、地域経済への貢献
 - ・関西を中心とした企業とりわけ中小企業と連携
 - ・新たな事業創生に向けて大学の知的資源を提供
- 都市・大阪のシンクタンク機能
 - ・都市の課題に関する研究などを通じて、地域社会への提言を行う。

社会貢献の充実

国際貢献の活性化

- ・世界の都市が抱える課題に取り組む。
- ・市民生活と結び付いた学術・文化の国際的な交流拠点となる。
- ・学生・教職員の国際交流を、より一層推進する。

市民の誇りとなる大学

自己点検・評価制度の確立

- 評価制度の確立
 - ・教育、研究、社会貢献及び管理運営にかかる自己点検・評価を行う体制の確立
- 評価結果の公表と改善の実施
 - ・評価結果に基づく改善を全学的観点から行う。

市民に親しまれる大学

大学運営の改善 (戦略性を持った経営、効率的な運営)

業務運営の改善及び効率化

- 教育研究体制及び支援体制について柔軟な組織編成を行う。
- 教育・研究・社会貢献にかかる支援体制の充実を図る。
- 多様で柔軟な人事制度を構築し、優秀な教職員を確保する。
- 予算制度の改善
 - ・基盤的な教育研究経費の確保
 - ・全学的視点からの戦略的な学内資源配分
- サービス機能の強化
 - ・学内、学外に対する様々なサービスの改善を図るための実施体制の整備
- 業務の効率化
 - ・定型的な事務等の効率化の推進

大学経営の理念

理事長は、教職員が一体となって大学経営に取り組む体制を構築するとともに、学長として、大学活動の全般にわたって最大の効果を生むためにリーダーシップを発揮する。

財務内容の改善

- 自己収入の改善
 - ・授業料等の自己収入の安定的確保
 - ・外部資金、寄付金、知的財産権等による自己財源の獲得
- 効率的な業務運営による経費の節減
- 資産の活用
 - ・知的資産、施設、設備などについての情報の集約、活用

その他の重要目標

- 人権の尊重、法令の遵守等
 - ・人権の尊重、法令の遵守及び大学の使命と社会的責任に応えるための体制の確立
- 情報公開等の推進
 - ・積極的な情報発信を行うための体制を整備
 - ・大学の諸活動について広く社会の理解を得る。
- 施設設備の管理、整備及び活用
 - ・施設・設備を有効に活用
 - ・教育・研究にかかる目標、計画を達成するためのキャンパス整備
- 安全の確保等
 - ・教育・研究・医療にかかる安全管理の向上及び管理システムの整備